

令和7年度 長崎大学教育学部附属小学校 学校だより

「らしき」輝く附属小



第4号 令和7年 5月 2日(金) 校長 森内 秀学

燃えに燃えています！～運動会練習～



これは、朝8時半の風景。校長室にいても、上や向かいの教室から、毎朝、校舎が震えるような応援の声が轟いてきます。ああ、附属に帰ってきたな、と嬉しくなる瞬間です。

応援とは、人の心にくべる、言葉の薪です。大きい薪がたくさんくべられると、やる気の炎はどんどん大きくなります。人のことを本気で応援できる人は、きっと、ほかの人からも、本気で応援されます。さあ、応援のパワーを集める本番も、あと2週間です。

ご覧ください、左の胸の反らしっぷり。そして下の、帽子も飛ぶほどの回しっぷり！もう、写真を見ただけで、子どもたちの応援の声が聞こえてくるようでしょう。



これはいつの様子？

さて、左の写真。これはいつの様子だと思いますか？正解は昼休み。ほぼ全員の子どもと教職員が運動場に出て、運動会の練習をしているのです。でもこれは、普通ではありません。昼休みは、教職員にとっては休憩

時間。子どもも、運動会の練習をしなければいけない決まりはありません。それなのに、こんな様子です。子どもにも偉いなあと感じますし、教職員にもありがたいなあと感じます。どちらも、ここで頑張ることによって得られる価値の大きさが分かっているからこそ、力が入っているのでしょう。本番がますます楽しみです。

連携に感謝～バス乗車指導～

4/24(木)は、1年生を対象に、本物のバスを使った乗車指導が行われました。写真は、体育館前の様子。敷地内で行ってくださるなんて大変ありがたいことです。さて、この思いに答えてマナーよく乗り降りすることができるかな？

